

第10回いきいき藤里 観光写真コンクール審査結果発表

白神山地に代表される山の魅力。地域の地場産業である農林業や人々の暮らしの場がある「里」の魅力。秋田県無形文化財に指定されている「駒踊り」の躍動美等の伝統文化。藤里市日での人々の語らいの場など、様々な田舎の原風景や人間模様。

四季折々の魅力あふれる景観を全国に紹介するため、昨年7月から募集していた「第10回いきいき藤里観光写真コンクール」の審査会を1月26日に行い、入賞作品23点を決定しました。

入賞した作品は、今後、白神山地世界遺産センター「藤里館」などで展示予定です。



最優秀賞 「白神の覚醒」
金田 勇希（能代市）



優秀賞
「駒の隊列」
吉田 慶嗣
（秋田市）



藤里賞
「暑さに負けるな矢坂っ子！」
佐藤 靖子（藤里町）



優秀賞
「笛吹き美女達」
五十嵐 敏紀（横手市）



優秀賞
「新緑の滝」
渡邊 昭道（三種町）

【募集テーマ】

藤里町の四季の風景、イベント、祭り、仕事、暮らし、語らいなど。

【応募状況】

県内をはじめ7道県の81人から282作品の応募があり、過去最多となりました。最優秀賞・優秀賞・藤里賞を除く入賞者は次のとおりです（敬称略）

《入選（8点）》

「ひと夏の恋」 坂本 誠（能代市）
「作戦会議」 坂本 明子（能代市）
「秋の足跡」 鳴海 貴子（青森県）
「白龍が横たわる藤里町」 佐藤 孝寛（能代市）

「馬上の武士」 山田 康広（能代市）
「ひと休み」 加藤 悦子（秋田市）
「湿原の星と水芭蕉」 山田 尚樹（藤里町）

「森の中の隠れ家」 加賀谷知基（秋田市）

《佳作（10点）》

「だれもが笑顔」 高橋 昭三（秋田市）
「滝凍る」 若狭 公悦（大館市）
「お兄ちゃんガンバレ」 須藤 寿（秋田市）

「秋の祠」 淡路 利行（能代市）
「秋のひとつき」 児玉真美子（藤里町）
「紅葉で赤く染まる鏡池」 伊藤 貴善（埼玉県）

「緑にかこまれて美滝です」 木田 敦男（福島県）

「ほっとこヒー」 山田 妙子（藤里町）

「深山秋景」 小林日出雄（神奈川県）
「藤見屋乗り込み」 佐藤 真（男鹿市）